

日本共産党 講演と 音楽の夕べ

安倍内閣は金融緩和で物価を上げれば国民の所得も上がると言っていますが、本当でしょうか？また原発推進や消費税増税、TPP参加、憲法の改定も進めようとしています。

日本はどこに向かうのか、日本共産党はどうするのか、提案します。ごいっしょに、これからの日本を考えましょう。

4月20日(土)

開場/18:45 開演/19:15

杉並公会堂大ホール 東京都杉並区上荻1-23-15
荻窪駅北口から徒歩7分(駐車場はありません)
手話通訳を予定

第一部

タンゴ演奏

オルケスタ・チェ・タンゴ

【演奏曲目(予定)】 ラ・クンパルシータ／ケハス・デ・バンドネオン／
カミニート／コラゾン・デ・オロ など



哀愁をかき立てるその音楽は、約130年前にブエノスアイレスの貧しい移民達から生まれた荒々しい音楽でした。日本には昭和初期に移入され、愛されてきました。「オルケスタ・チェ・タンゴ」は8人編成オーケストラ、日本の草分け的な存在と言われます。心をかなでるタンゴ演奏...どうぞお楽しみ下さい。

杉並区民新聞

2013年4月号外
杉並区民新聞社 杉並区今川2-12-21
日本共産党杉並地区委員会は以下の見解を発表しました。

第二部

講演会



●都議会議員

吉田信夫



●参議院東京選挙区予定候補

吉良よし子



●党副委員長

小池あきら